

メスプ NEWS

今月のテーマ

マラリア

～蚊が媒介する命に関わる感染症～

2025 年

8 月号

今年度は「**感染症の歴史**」をテーマに、世界や日本で流行した感染症と人類の戦いの歴史について特集していきます！

◆マラリアとは

マラリアは、マラリア原虫をもった蚊（ハマダラカ属）によって媒介される感染症で、その起源はアフリカにおける霊長類の人獣共通感染症にまで遡ります。蚊が血を吸うときに出す唾液と一緒に、マラリア原虫が人間の体内に入ることによって感染します。人体に感染する原虫は4種類が知られていますが（熱帯熱マラリア原虫、三日熱マラリア原虫、四日熱マラリア原虫、卵型マラリア原虫）、近年では、第5のヒト・マラリアと言われるサル・マラリア原虫も東南アジアの各地で報告されています。



↑赤血球中のマラリア原虫

マラリア原虫が赤血球内で増殖する際に代謝産物として生成する有毒物質が、赤血球の破壊時に血液中に放出されることで、高熱や寒気、頭痛、嘔吐といったマラリアの症状が引き起こされます。重症化すると脳症や腎不全などを併発し、死に至ることもあります。世界人口の約半数がマラリアの脅威にさらされており、現在でも年間 2 億人以上が感染し、うち 60 万人が死亡しています。HIV/エイズや結核と共に**世界三大感染症**とされています。また「貧困の病」とも呼ばれ、感染者の 9 割近くが開発途上国であるアフリカをはじめ、アジアや中南米などの地域に集中しており、死者の6割は5歳未満の子供です。

マラリアの歴史

紀元前 2700 年ごろ

最古のマラリアの記録とされる症状が、中国の古代医学書『黄帝内経』に記されている。

紀元前 1500 年ごろ

古代エジプトのツタンカーメンやクレオパトラもマラリアに感染したといわれており、蚊を避けるための蚊帳も使われていた。



古代ギリシャ（紀元前 5 世紀）

医師ヒポクラテスが周期的な発熱に注目し、マラリアの臨床像に関する記録を残している。

紀元前

中世～近世

ローマ帝国時代

「ローマ熱」と呼ばれ、湿地帯で多発した。マラリアという語源はイタリア語の「mal'aria（悪い空気）」に由来している。

中世ヨーロッパ

沼地に近い地域では流行が多く、住民の健康や農業に大きな影響を与えていた。

日本

『源氏物語』の主人公・光源氏や、平清盛がマラリアにかかったとされている。当時は「瘧（おこり）」や「瘧病（わらわやみ）」と呼ばれていた。

瘧は中国医学用語で、「2日に1度熱発作が起きる病気」を表しています。

17 世紀

ペルーではキナの樹皮（**キニーネ**）が先住民によりマラリア治療に用いられていた。その後ヨーロッパに伝わり、**マラリア治療の基本薬**となる。

1880 年

フランスの軍医**シャルル・ルイ・アルフォンス・ラヴラン**が、マラリア原虫を発見。マラリアが寄生虫による病気であることが判明。

1897 年

イギリスの医師**ロナルド・ロス**が、ハマダラカを媒介とするマラリア原虫のライフサイクルを解明。これにより、**感染経路が明確に**。

近代以降

20 世紀

第二次世界大戦中

戦地での兵士の間にマラリアが蔓延し、各国が対策に迫られた。

1940 年代

DDT（殺虫剤）の登場により一時的に蚊の制御に成功し、マラリアの流行地域が激減。

1955 年～1969 年

WHO による撲滅運動が行われる。大規模な防疫が展開されたが、**完全な撲滅には至らず**。



八重山諸島の「戦争マラリア」

太平洋戦争末期の 1945 年、米軍の沖縄本島上陸に伴い、日本軍は「住民を戦争に巻き込まない」との名目で、八重山諸島の住民をマラリア流行地域である山間部・西表島の密林地帯などへ**強制疎開**させました。

約 3 万人の住民の半数以上が感染し、3600 人以上（当時の八重山の人口の約 10%）が死亡したと言われています。その中でも特に、波照間島は全島民が西表南風見に強制疎開となり、島民の 99% が罹患し、3 人に 1 人が犠牲となるといふ悲劇的状況となりました。

終戦後、官民と米軍当局が連携してマラリア対策を進め、**1962 年にマラリアが一掃**されました。



◆マラリアの現状と進展

世界的なマラリアの現状は依然として深刻で、特にアフリカ地域での感染拡大が続いています。マラリア原虫の薬剤耐性や、殺虫剤耐性蚊の増加、気候変動の影響などが主な課題となっています。2021 年に WHO が**世界初のマラリアワクチン RTSS**を承認し、複数のアフリカ諸国で導入され、特にナイジェリアでは高い効果が報告されています。また、殺虫剤でコーティングされたより効果的な蚊帳の導入もされています。



日本ではマラリアはほぼ根絶されていますが、海外からの帰国者による輸入症例が年間数十件報告されています。予防薬の服用や蚊帳の使用など、渡航先の地域に応じた対策が推奨されています。マラリア撲滅には、国際的な協力と持続的な努力が不可欠です。引き続き、関心を持ち、支援の輪を広げていくことが重要です。

9 月号は…

歴史的差別を生んだ「**ハンセン病**」を特集します。



～子どものための栄養だよ～ ほね ちょきん 骨の貯金をしましょう！



骨の量は子どもの時にたくさん増えて、年をとるほど減っていきます。

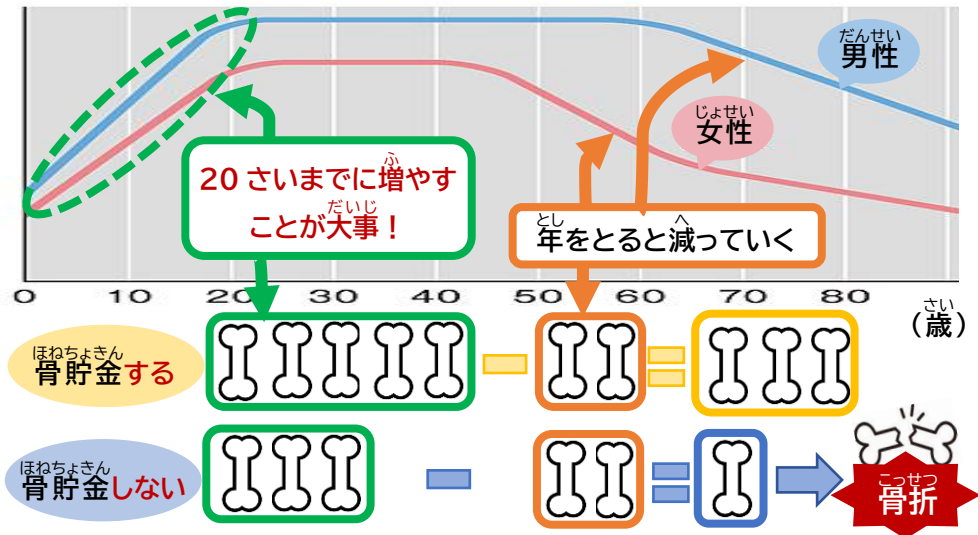
20 さいごろを過ぎると骨の量は増えないので、子どもの時にできるだけ多く骨の貯金をするのが大切です。

骨貯金をすると、年をとっても骨の量は残っているので、骨は強く折れにくくなります。

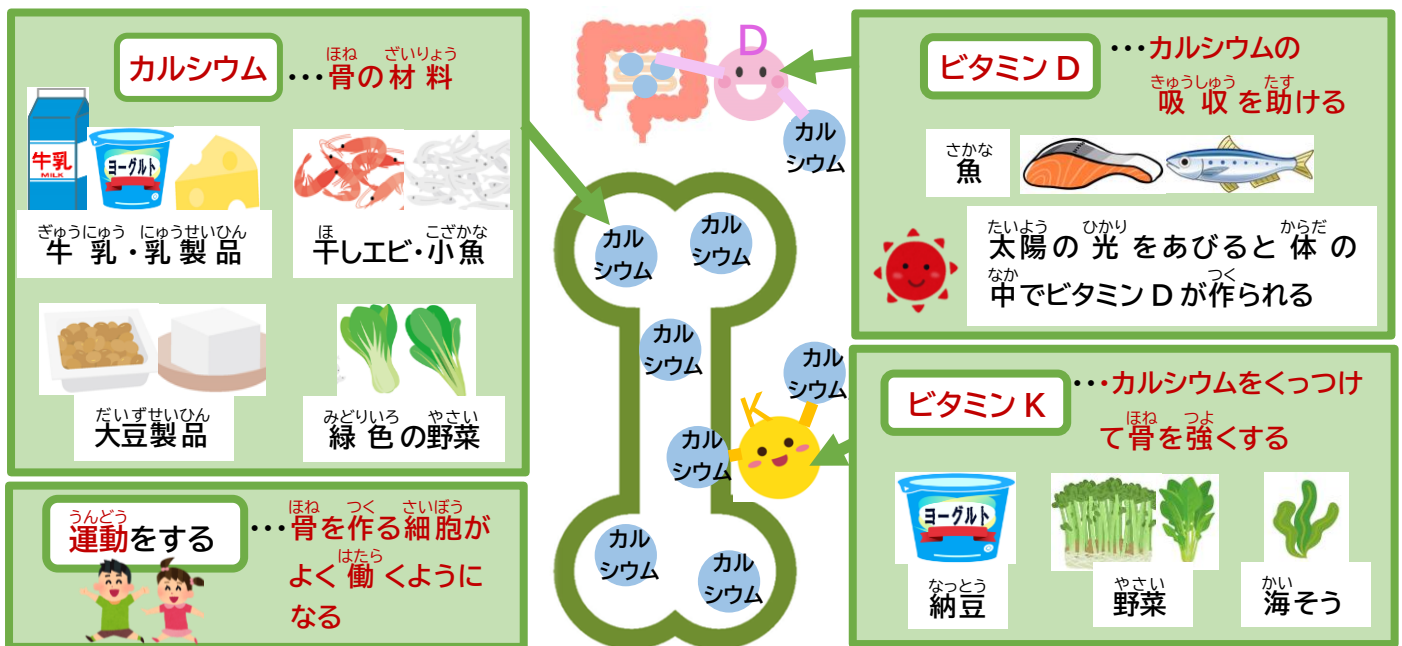
体が大きくなるためにも、骨は大切です。



骨の量の変化



じょうぶな骨を作るために必要な栄養としゅうかん



今月の音だよ！ ～「うみ」～

作曲者：井上武士 作詞：林柳波 文部省唱歌で2007年に日本の歌100選に選出されています。

うみはひろいな おおきいな 月がのぼるし 日がしずむ
うみはおおなみ あおいなみ ゆれてどこまで つづくやら
うみにおふねを うかばせて 行ってみたいな よそのくに



(By 桜餅 Duo ♡)